

## 2023年度 千住学部時間割

科目名称	理科演習
授業コード	BN273
英語名称	
学期	2023年度後期
単位	1.0
担当教員	植木 岳雪 (教育人間科学部)
記入不要 ナンバリングコード	
授業の概要	小学校で3～6年生に理科を教えることができるように、実験以外の指導方法や教材を開発する力をつけさせる。そのため、様々なアクティブラーニングによる体験活動を行う。
科目に関連する実務経験と授業への活用	公立高等学校教員としての実務経験を有し、学校における教科指導と児童・生徒指導の実際を教授する。
到達目標	【科目特有の知識・技術についての到達目標】 理科4領域で実験以外の指導方法や教材を開発することができる。 【汎用能力としての学士力についての到達目標】 科学的なものの考え方・見方ができるようになり、それを児童に様々な方法で体感させることができる。
計画・内容	第1回：オリエンテーション 第2回：科学博物館の見学 第3回：科学博物館の見学 第4回：自然系博物館の見学 第5回：自然系博物館の見学 第6回：博物館見学のまとめ（プレゼンテーション） 第7回：大学周辺のまち歩き 第8回：大学周辺のまち歩き 第9回：浅草周辺のまち歩き 第10回：まち歩きのまとめ（プレゼンテーション） 第11回：防災館の体験 第12回：防災館の体験 第13回：江東区のまち歩き 第14回：防災館と江東区のまち歩きのまとめ（プレゼンテーション） 第15回：全体のまとめ（意見交換）
授業の進め方	授業は、単なる一方向の講義ではなく、学生同士のディスカッションやプレゼンテーションなどのアクティブラーニングを通して進める。チラシ、ポスター、パワーポイントなど、多様なプレゼンテーションを行う。学生には、授業への積極的な参加と疑問点について質問する姿勢が求められる。
能動的な学びの実施	グループで教え合うことにより、自らの理解を深めるとともに、教師として教える力をつける。授業時間以外にも、グループで集まって活動する必要がある。
授業時間外の学修	プレゼンテーションでは、グループで集まって準備やリハーサルを行うことを求める。
教科書・参考書	参考書：小学校理科3～6年の検定教科書（授業開始後に取り寄せます）。 随時プリントを配布します。
成績評価方法と基準	課題（40%）、授業の取り組み（60%）を総合的に評価する。
課題等に対するフィードバック	評価点がつけたレポートなどを授業中で回覧・返却し、解説する。

## 2023年度 千住学部時間割

オフィスアワー	Campus Squareを参照。
留意事項	授業外の時間に活動を行うことがあるので、オリエンテーションの時に確認すること。交通費などの自己負担が生ずることがある。5回以上休んだばあい、いかなる理由（新型コロナ、インフルエンザ、忌引き、部活動、教育実習、交通機関の遅延など）があっても単位を与えない。
非対面授業となった場合の「授業の進め方」および「成績評価方法と基準」	授業の進め方：オンラインでの演習を行う。 成績評価方法と基準：課題とプレゼンテーションを総合して評価する。メールとzoomなどを使って、随時指導する。